

初めてでも簡単に描ける
素敵なお花の絵

堀井かずえ
ファンタジック水彩画



FANTASIC WATERCOLOR PAINTING



日本ヴォーグ社

INTRODUCTION

初めてファンタジック水彩画と出会う方々へ

ホビー感覚で描けるカラフルでかわいい花の絵。ファンタジック水彩画なら初めてでも簡単に、花々の一番美しい瞬間を絵にとどめて、いつまでも素敵な花の絵が楽しめます。

「絵をまったく描いたことがないのですが、大丈夫でしょうか？」

初めて私の教室に入ってくる方の第一声は、決まってこのフレーズで始まります。でも、不安そうな顔もレッスンが終わる2時間後には素敵な花の絵が仕上がって、「信じられない！」と言いながら上機嫌で帰っていきます。

絵を描くのが初めての方や自信のない方でも、短時間で素敵な花の絵を描くことができる。それがファンタジック水彩画の魅力です。

育児の手が離れた10年前、私はこの手法を神戸で友人に頼まれて教え始めました。1回限りごとのレッスンだったため、その日のうちに絵を完成してもらわなければなりません。そこでレッスン方法や描き方を工夫して、誰でも2時間以内でお部屋に飾ることのできるレベルの花の絵が仕上がるように努めました。その手軽さと楽しさが人気を呼んで、今では多くの皆さんが花の絵を楽しみ、友人知人の方々にプレゼントして喜ばれています。

美しい色彩の花の絵が自由に描けたら…、そんな夢をかなえるのが、このファンタジック水彩画です。花々の一番美しい瞬間を絵に描いて、心豊かなひとときを楽しみましょう。

ビビッドで華やかな色合いが魅力のガーベラを描きました。色とりどりのガーベラにはシンプルで柔らかな色のマーガレットやサクラソウなどを取り合わせて。明るくにぎやかな色々の花々には、清涼感のあるエメラルドグリーンの背景がすっきりとした落ち着きをもたらしてくれます。





IN THE ROOM

インテリアに華やかさを添えて

お部屋に素敵な花の絵を飾りましょう。明るい空気がパッと生まれて、そこにいる人々の気持ちもふんわりと優しく和ませてくれそうです。

いつもの見慣れたリビングに、花の絵を飾ってみませんか。明るい雰囲気の花々がお部屋をリフレッシュしてくれます。

アネモネやスイートピー、チューリップなど、シーズンごとに花を替えて季節感を演出することのできる花の絵は、とても便利で重要なインテリアのアイテムです。

見た目は豪華、描き方は意外に簡単。ファンタジック水彩画で描くアレンジメントされた花の絵を飾って、インテリアに華やかさを添えてみましょう。



色鮮やかなアネモネとふんわりとしたレモンイエローのスイートピー、そしてマーガレットといういかにも早春を思わせるような取り合せが、明るいオレンジ色の背景に映える作品です。ハケで所々サッと掃いたように入れたピンク色がより華やかな効果を生み出しています。



淡く明るいパステルカラーのチューリップを、こっくりとした色合いの背景が引き締め、大人っぽい落ち着いた雰囲気を醸し出しています。全体的に赤みの印象が強くなりがちな画面は、ラベンダー色の矢車草をチューリップの花陰にまばらに配することでバランスが取られています。

フレーム／東急ハンズ渋谷店 帽子／銀座ボーグ

PRESENT FOR YOU

世界でたった1枚の絵を贈る

贈っても贈られても印象深い贈り物、手描きの花の絵は特別な日のプレゼントです。
素敵なミニ額に入れて、かわいくラッピング。あなたの気持ちが届きます。

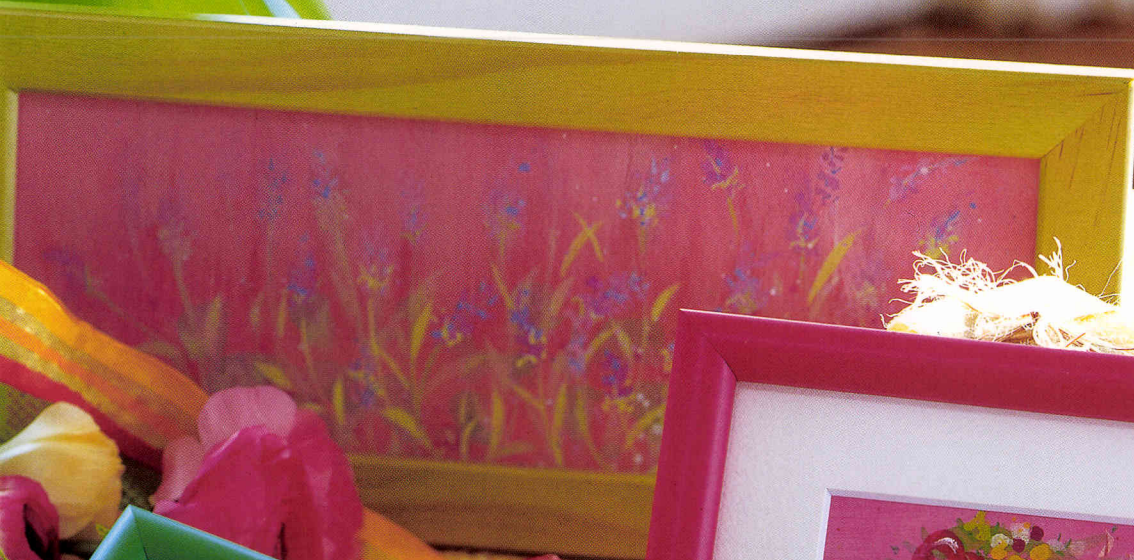
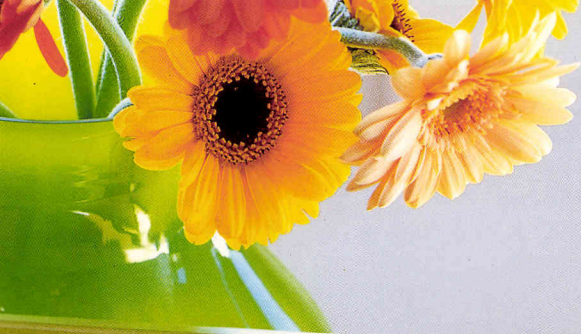
入学祝い、結婚祝い、新築祝い。クリスマス、お正月、四季のご挨拶。1年のうちで、プレゼントする機会は意外に多いものです。そんな時、心を込めて描いた花の絵を贈れば、プレゼントを受け取られた方の感激は保証つきです。

贈られた人を明るく勇気づける、世界でたった1枚の花の絵は、いつまでも印象深い贈り物として心の中に輝き続けることでしょう。



ナスタチュームやラベンダーなどハーブを描いた絵はキッチンにも似合いそう。ちょっと珍しい横長の形をした額ですが、こんな風に入れたい額の形に合わせて作品を仕上げるのも楽しいアイディア。小さな正方形がかわいいリースの額は色違いの3種類。三つ並べて飾っても、もちろん一つだけでも素敵。どれも小さな額の花の絵ですから、ちょっとしたプレゼントに最適です。





SEASON'S GREETINGS

四季の挨拶はおしゃれな手描きのカードで

あらゆるシーンで活躍するカードサイズの花の絵は、心と心をつなぐメッセンジャーです。そっとご挨拶の葉書に添えられた四季折々の花があなたの人柄をしのばせます。

しばらくぶりのあの人に、そっと感謝を伝えたいこの人に、花のカードで気持ちを届けましょう。

葉書サイズに絵を仕上げれば、そのまま絵葉書としてポストへ、また、二つ折りのカードにすれば、封筒に入れておしゃれな招待状風にもできます。

ポップにも、ちょっと和風にも描ける応用範囲の広さも魅力の一つ。暑中お見舞い、年賀状など、さまざまな機会に役立ててください。



カード立て、10分時計、ビン／車急ハンス渋谷店

もらってうれしいビビッドでカラフルな花のカード。不透明水彩絵具を使用しています。色画用紙の上に花の絵だけをササッと描いてもかわい
いし、白い葉書に背景から塗って描いてもよいでしょう。いずれにしてもカードなので、あまりほかしなどを行なわず、あっさりと1度描きで
完成させた方が紙が波打たずにきれいに仕上がるでしょう。



カード立て、ホネ貝／東急ハンス渋谷店

背景に色を塗らすあっさりとした仕上げると、涼しげなカードができてきます。どこか和風の雰囲気が出て、日本人のご挨拶にはぴったりの、みんなに好まれるタイプです。透明感のある仕上がりは、やはり透明水彩絵具を多めの水で薄く溶いて描くのが確実ですが、その他の種類の絵具でも水で薄く溶いて描けばかなりイメージに近い仕上がりになります。

CHAPTER-1

初めてでも大丈夫、素敵な花の絵が描ける ファンタジック水彩画を今日からあなたもはじめましょう

絵の経験がなくても、ファンタジック水彩画なら大丈夫。かえって絵の経験がない方が上達が早いのです。花の細部にはこだわらず、花の特徴だけをとらえたイメージだけの形や色で描いていくので、難しいデッサンは不要。絵が苦手な方が素直に手法やイメージを受け入れるので、きれいな色の花の絵が描けるというわけです。

ファンタジック水彩画は、できるだけ混色を避けたにぎやかなピュアな色合いで描いていきます。そのため、使う絵具の色はなるべく表示しますので、読者の皆さんは迷うことなく美しい色彩の花の絵を完成することができます。絵具は不透明水彩（ガッシュ）、透明水彩、マット水彩のどれを使っても描くことができ、それぞれの特徴を生かした手法をご紹介します。それでは今から、誰でも簡単にすぐ描けるファンタジック水彩画を始めましょう。





GOUACHE

不透明水彩絵具で描く明るくポップなマーガレット

不透明水彩絵具は文字どおり色が不透明で、重ねて塗っても下の色を覆い隠します。上に重ねて描いていくことができるので、濃い色の下地でも、上に明るい色を重ねて描いていくことができます。

このようにミスをしたとしても修正が簡単にできるので、初心者にはぴったりの絵具です。ファンタジック水彩画では、この絵具を多めの水で薄く溶かして明るく透明感のあるきれいな色の花の絵を描きます。



カゴノ東急ハンス渋谷店



塗り重ねると下になった色を覆い隠してしまう不透明水彩絵具は、別名ガッシュとも呼ばれています。上から塗り重ねていくことができるため、油絵具のように厚塗りの効果も引き出せますが、ファンタジック水彩画では多めの水で薄めに溶かして、明るく透明感のあるきれいな色の絵を描きます。最初は12色入りぐらいのもので始めるとよいでしょう。

TOOLS

必要な道具はこれだけです

ファンタジック水彩画を描くにあたって必要な道具は下記の通りです。水彩画は手軽に描けることが長所。道具はわざわざ買い揃えなくても家にあるものを活用し、必要なものだけを購入しましょう。

下記の道具以外にも、各自あったら便利というものがあれば揃えて始めて下さい。なお、不透明水彩、透明水彩、マット水彩のそれぞれの絵具を使用した場合も、道具は同じ物を使います。



絵具——各メーカーから不透明、透明、マットなどの製品がでています。基本的にどの絵具でもOK。種類別に手法の解説が出ていますので、それぞれの絵具のページをご覧ください。



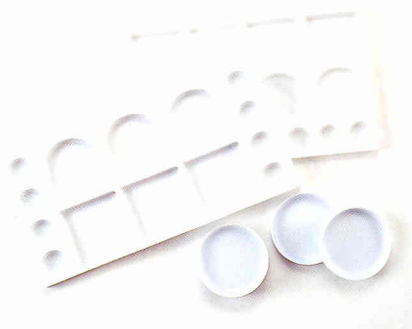
筆——必要なのは4種類。平筆(2号または3号)、丸筆、面相筆、ハケ(15号または16号)。平筆と丸筆は花や茎などを描くときに、面相筆はサインや細かい部分に、ハケは背景を塗りつぶすときに必要です。



水彩紙——透明水彩にはワットマン、それ以外にはワトソン紙をおすすめします。種類は中目で厚口のものの方がよいでしょう。サイズは大きなものから、カードサイズまでいろいろとあります。



水入れ——口が広く適当な深さがあればコップや空瓶でOK。また、ペットボトルの底の方を切って利用するというものよいアイデアだと思います。



パレット——紙皿や発砲スチロールのトレイなど台所にはパレットの代わりになるものいろいろあると思います。でも、もし買うのなら仕切りのついたタイプがよいでしょう。



霧吹き——画面を水で適度にぬらすときに使います。アイロン用の霧吹きや、台所用洗剤の使用済みスプレーボトルを洗って使ってもよいでしょう。



ドライヤー——スピーディーに作品を仕上げるため、ファンタジック水彩画にとっては必需品です。ぬれた画面の自然乾燥を待てないときに、短時間で乾燥させるために使います。



花びん——モデルとなる花を生けるために使います。作品にはイメージで作り上げた花びんを描くので、花が生けられればどんな形、色のものでもOK。



エプロン・タオル——絵具で服が汚れないように、胸当てエプロンを使用して下さい。タオルは筆の水分をコントロールしたり、様々な事に使います。

START!

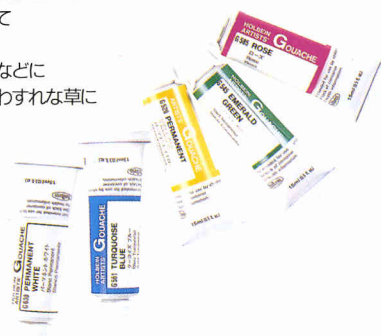
ファンタジック水彩画のスタートは不透明水彩で描くマーガレットから

白い花びらが可憐なマーガレットは初めての人も描きやすい花です。今回は、背景がブルーのマーガレットを描きながら、ファンタジック水彩画の基本をマスターしていきましょう。



使用する絵具（不透明水彩絵具）

パーマネントホワイト	花びらや花びん、色を薄めるときなど
ターコイズブルー	背景の色として
パーマネントイエロー	花のしべに
エメラルドグリーン	葉や茎、がくなどに
ローズ	最後に散らすすれな草に

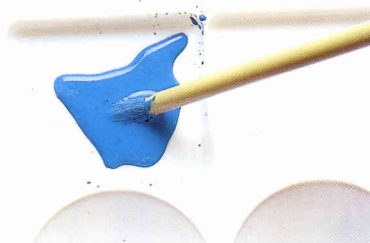


STEP-1

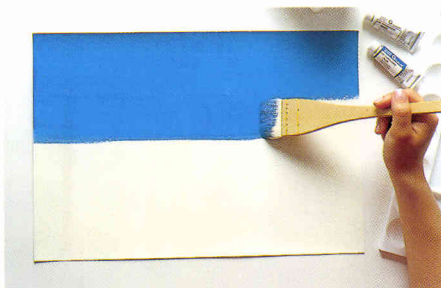
まず背景を塗ります(ウオッシュ)



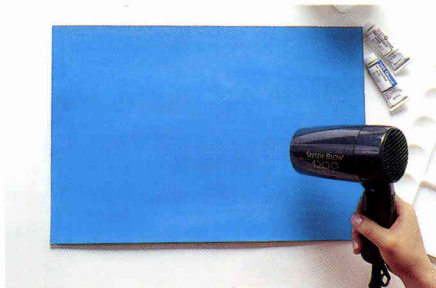
1ー背景になるブルーの絵具を作るため、パレットにターコイズブルーを2〜3cmほど絞り出します。



2ーブルーの4分の1ほどの量のパーマネントホワイトを丸筆を使って混ぜ、水でよく溶かします。



3ーハケにたっぷりと絵具を含ませ、紙の左上部から右へ横一直線にハケを引き、塗っていきます。上から下へと順に繰り返して、全面を塗りつぶします。

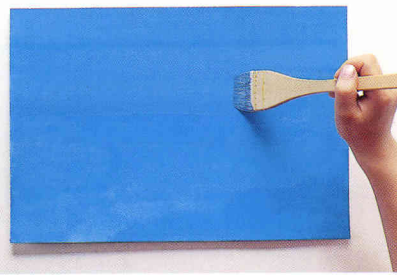


4ー全面塗り終わったら、ドライヤーで完全に乾かします。このように絵具をムラなく平面に塗る方法を「ウオッシュ」といいます。

ワンポイントアドバイス

ウオッシュがムラになってしまったら…

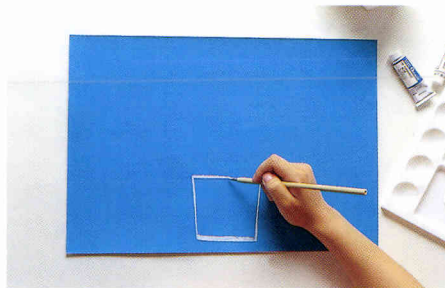
ウオッシュに色ムラがあったり、色が薄すぎたりして修正をしたいという場合は、画面が完全に乾いてから、ハケに絵具をたっぷりと含ませて、もう一度上から塗り重ねて下さい。ハケに含ませる絵具が少ないとかすれる事があります。また、絵具は画面を塗りつぶせるだけの量を、最初からたっぷりと用意して下さい。



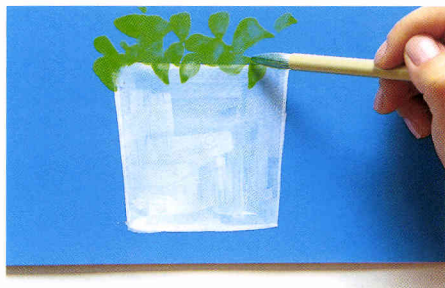
絵具は乾かないうちにどんどん塗っていきましょう。先に塗った部分が乾いてしまうと、重なった部分だけが濃い模様になってしまいます。

STEP-2

マーガレットの花を描きます



1ー花びんを好みの形に、面相筆を使ってパーマネントホワイトで描きます。位置は中心に、底は下から1.5cmほど、高さは紙の3分の1ぐらいに収めます。



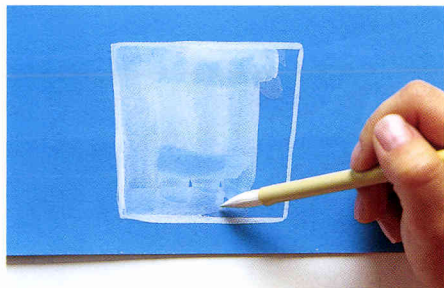
3ー葉の様子を、エメラルドグリーンとパーマネントホワイトを4：1の割合で混ぜた絵具で、丸筆を使って下から上へと葉を生けるように描きます。



5ーがくや茎は3の葉と同じ色で描いていきます。がくと茎は面相筆を使って、花びんに挿していくような感覚で描きます。



7ーグラデーションをつけるため、2～3cmくらい（紙の上部3分の1くらい）の幅で、パーマネントホワイトを平筆を使って重ねるように着色します。



2ー花びんの輪郭の中を同じパーマネントホワイトで丸筆を使って塗りつぶします。花びんの色は慣れるまで合わせやすいホワイトをおすすめします。



4ー丸筆を使いパーマネントホワイトで実際のモデルよりも多めに花びんから花があふれているようないろいろな表情をつけて花びらを描いていきます。



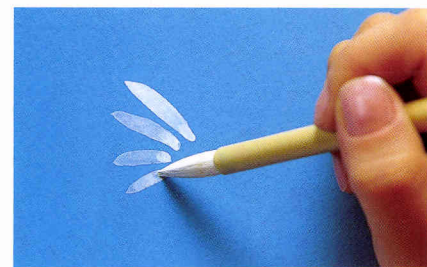
6ーしべの部分は、面相筆を使って円を描くようにパーマネントイエローで描き込んでいきます。



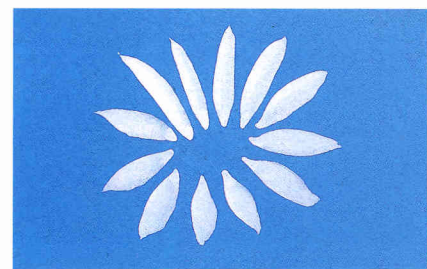
8ー下の部分には、同じく3分の1くらいの高さまでターコイズブルーを平筆で着色します。上下とも着色し終わったらドライヤーで完全に乾かします。

ワンポイントアドバイス

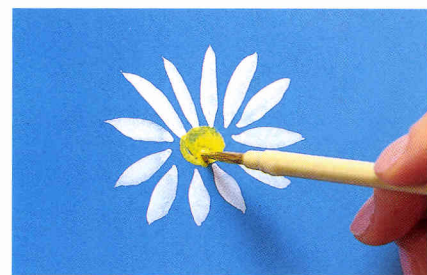
マーガレットの花びらの描き方



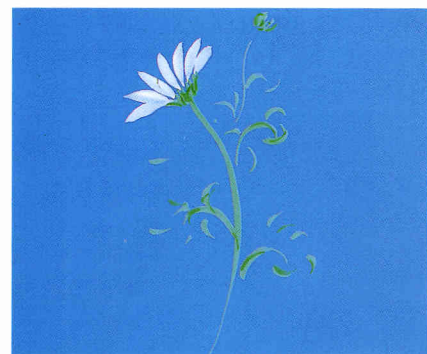
①丸筆を使って花びらの先から花の中心部へ向かって描きます。



②花びらは、中心のしべの部分を囲むように12枚ほど描きます。



③面相筆を使ってパーマネントイエローでしべを描きます。



④横向きの花は中心から外側に向けて7枚くらいの花びらを描き面相筆でがくと茎を描きます。

STEP-3

水を使ってファンタジックな効果(ウェット・オン・ウェット)



1 霧吹きを使って紙全体にくまなく水を吹きかけ、画面をぬらします。



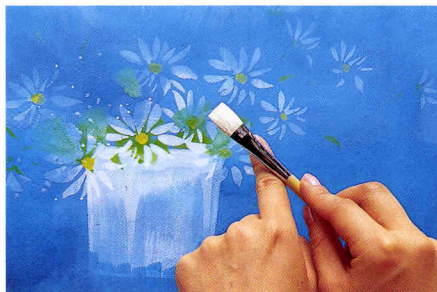
2 紙がぬれているうちに画面の上部にハケで、花を消さないよう羽根で優しくなでるような感じで、背景と同じ色をかけていきます。



3 上部と同じように下部にも同じ色をハケを使ってかけていきます。その際花びんにも色をかけます。



4 紙がぬれているうちに、エメラルドグリーンとパーマネントホワイトを4：1で混ぜた色を花びんの上部にハケで着色します。



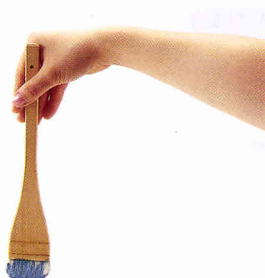
5 紙がまだぬれているうちに、画面を豪華にいきいきと見せるため、パーマネントホワイトで花のまわりにスパッタリング（19ページ参照）をします。



6 紙に絵具を着色した直後はドライヤーの風で色が逃げてしまうので、色が紙になじんでからドライヤーで乾かします。

ワンポイントアドバイス

ウェット・オン・ウェットの上手なハケのかけ方
下塗りをした水彩紙を水に浸し、紙面がぬれているうちに別の色を重ね塗って、下の絵具とのにじみ効果を生かす技法をウェット・オン・ウェットといいます。イギリスの画家ターナー(1775～1851)をはじめ多くの画家が使用しています。



①ウェット・オン・ウェットのコツは羽根のように軽いタッチの筆運び。まずハケの上部を持ちます。



②筆先1cmくらいをぬれている画面の上に、軽く触れるくらいにそっと落とします。



③左から右へハケをスイングするように動かします。



④次に、振り子のようにハケの柄を右から左へと傾け、穂先の反対面を使ってかけていきます。



⑤花を消さないようにスイングを繰り返します。

STEP-4

上からさらに重ね描きしてでき上がり



1—もう一度上から花や葉、花びらなどを前よりもそれぞれ少し薄い色を使って丁寧に描き込んでいきます。花は実際のモデルよりも多く描きましょう。



2—遠近感を出すには、花びらから離れた位置にある花は前に描いた花よりも少しずらした位置に、花びらのすぐ上にある花は前と同じ位置に描きます。



3—華やかさを演出するため、わすれな草を描き加えます。ローズとパーマネントホワイトを3：1の割合で混ぜ、丸筆を使って描いていきます。



4—ウエット・オン・ウエットの後、上から描き重ねたことにより重層的に見えるマーガレットの花々と、わすれな草の花のアップです。



5—さらに華やかさを演出するため、平筆にわすれな草と同じ色の絵具を含ませ、スパッタリングをして画面を仕上げます。



6—しべやがくなどを描き込み、画面を整え、最後に面相筆でサインをしたらマーガレットの絵の完成です。額などに入れて楽しみましょう。

ワンポイントアドバイス スパッタリング

たっぷりと絵具を含ませた絵筆をたたくことにより、振動で絵具の細かい飛沫が飛び散り、画面が華やかになります。ファンタジック水彩画ではよく登場する技法で、ゴージャスさを演出したいときに効果的です。

わすれな草の描き方

小さくて可愛い花です。マーガレットやパンジーなど可憐な花の添花です。

色はピンクや紫、白などが素敵。好みに応じて添えてみましょう。



①丸筆の先端で丸く描きます。



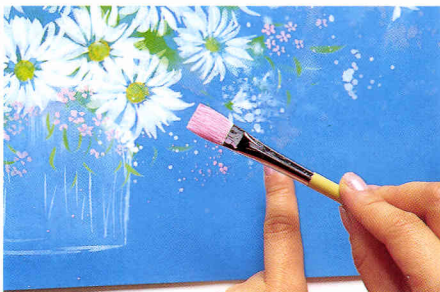
②はなびらは中心を空けて5枚描きます。



③しべは面相筆を使いパーマネントイエローで塗ります。



①かすみ草の表現は白い絵具でスパッタリングをします。今回は華やかにピンクの絵具も加えました。



②上の写真のように人さし指をつき出し、筆先を絵具を飛ばしたい位置にねらい定め筆を構えます。



③筆を人差し指の上に当てるように振り、振動で花びらの周辺部を中心に小花を散らします。

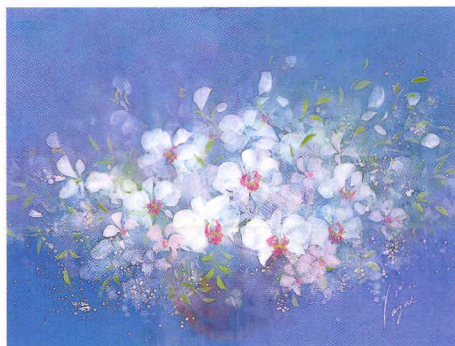
CHAPTER-7

ファンタジック水彩画のカラーバリエーション 背景や花など色と色との組み合わせのアイディア55

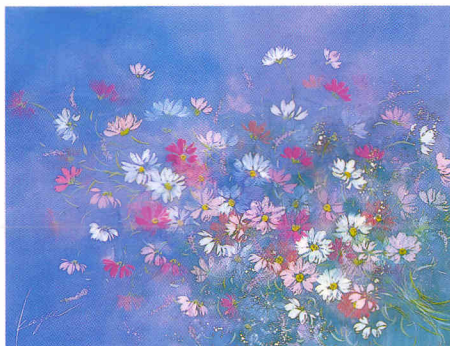
カラフルでおしゃれな色彩がファンタジック水彩画の最大の魅力です。描きたい花が決まったら、どんな色で背景を仕上げるか悩んでしまいますね。そこで、どなたにも素敵な色合いの花の絵が簡単に描けるよう、カラー別のバリエーションを55作品ラインアップしました。背景の色に迷ったら、いつでもこのページを開いて色選びの参考にして下さい。主に使う絵具の色も書いてありますので、後は各自好みの配分で素敵な色を調合しましょう。花の色と背景の色とのバランスを見ながら、あなたも素敵な色のファンタジック水彩画を完成させてください。



背景の色が違えば、もちろん絵のイメージも違ってきます。赤い背景は情熱的、ブルーの背景は静的なイメージ。また、それとは違う感じを抱く人もいるかもしれません。色から受けるイメージは千差万別、それぞれの絵の用途に合わせて、または描く時の気分に合わせて使う色は違ってくるでしょう。花の色と同系色でまとめましょうか、それとも反対色で合わせましょうか、色選びがだんだん楽しくなってきませんか。



コチョウラン



コスモス



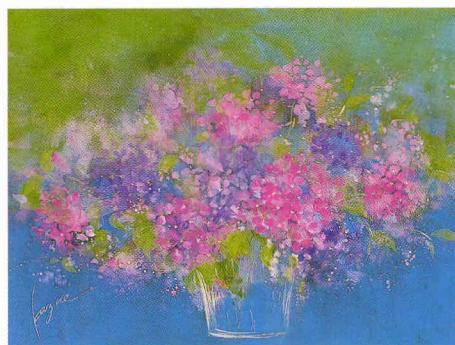
アジサイ



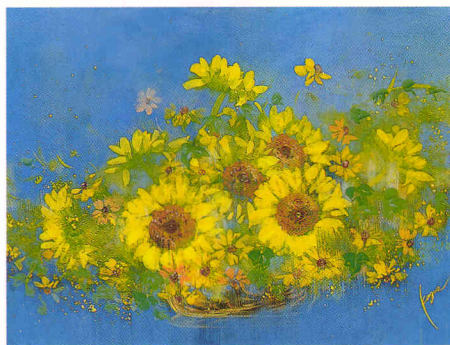
ユリ



スカビオサ・スイトピー



アジサイ



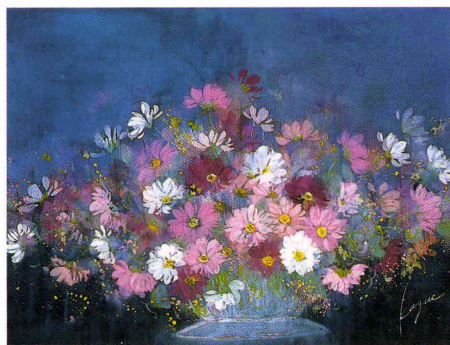
ヒマワリ



チューリップ



スカビオサ・デルフィニウム



コスモス



ガーベラ

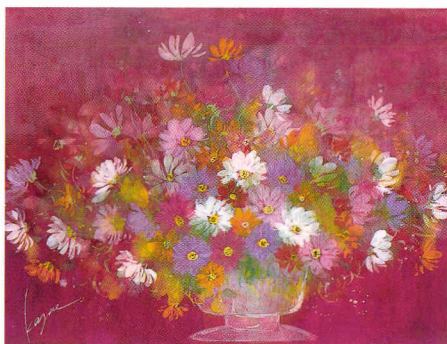
BLUE

落ち着きと安らぎを取り戻す
ブルー

自然が大好きな方におすすめする青は、
空や海の色を思い出させます。
青色を見ていると、どこか心が落ち着く
ような不思議な魅力があります。
ブルーの絵でお部屋をさわやかに。
使用する絵具は、コバルトブルー、ターコイズ、
スカイブルー、プルシャンブルーなど。



ポピー



コスモス



マーガレット

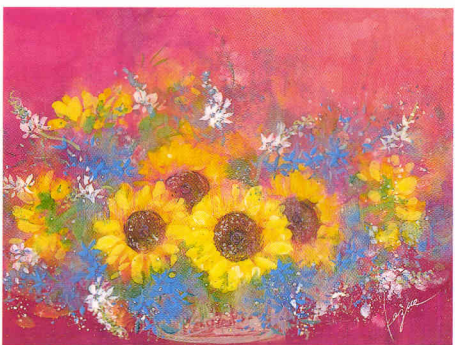


コスモス

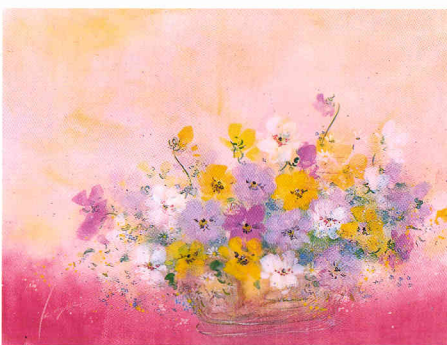
RED&PINK
 熱い情熱と包み込むような優しさの
 レッド&ピンク
 赤は情熱的な色、ピンクは愛らしい色。
 どちらも女性が大好きな色です。
 花の色も赤やピンクの同系色でまとめた絵の
 場合は、白や黄色の添え花を付け加えると
 インパクトのある暖かい花の絵が完成します。
 使用する絵具はフレイムレッド、カーマイン、
 ゼラニウム、ローズ、オペラなど。



コスモス



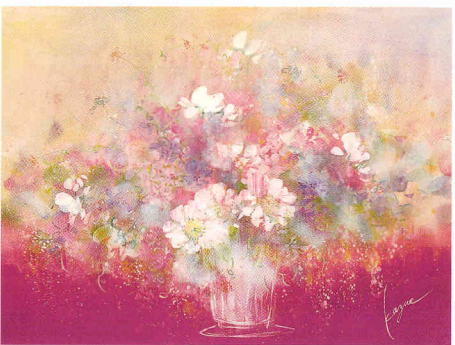
ヒマワリ・ブルースター



パンジー



チューリップ



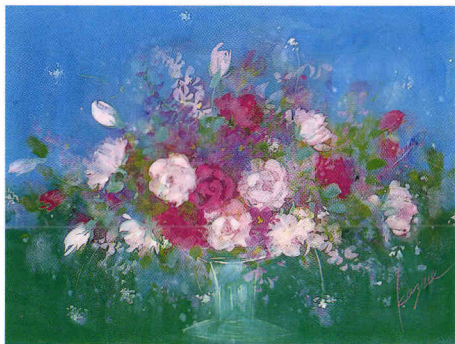
スカビオサ・デルフィニウム



デンファレ



シャクヤク



バラ・デルフィニウム



ストック



パンジー・スズラン



ユリ・ダイヤモンドリリー

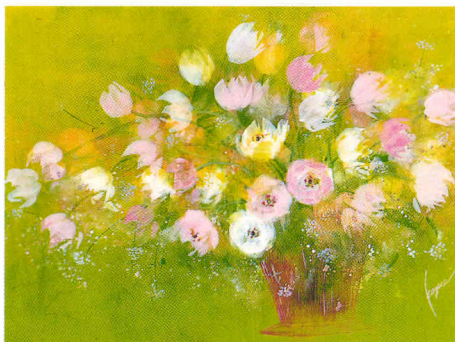
GREEN

自然の息吹きを感じるフレッシュな
グリーン

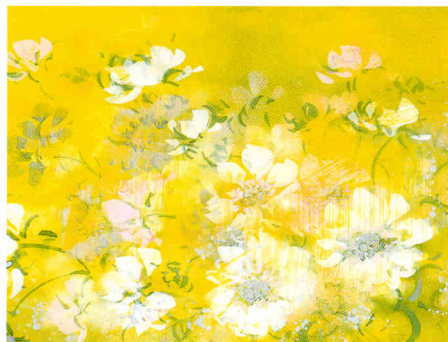
春から初夏の花にお似合いの緑は、
どのような花にも合わせやすい色です。
若草色やもえぎ色など、ナチュラルで
やわらかで自然がいっぱいの色を見ると、
優しい気持ちになってくるから不思議です。
使用する絵具はリーフグリーン、エメラルドグリーン、
キプロスグリーン、オリーブグリーンなど。



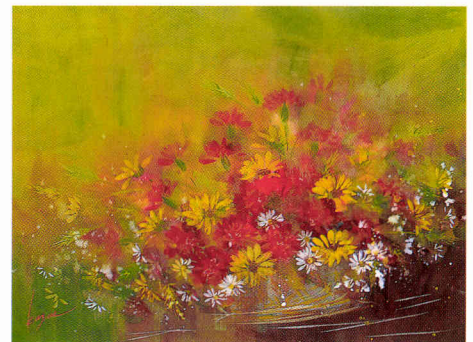
菜の花・桃



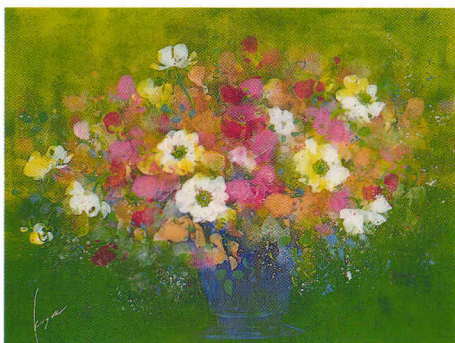
チューリップ



スカビオサ



カーネーション・麦



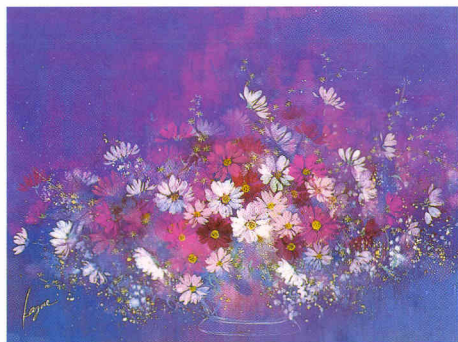
アネモネ・スイトピー



シュウメイギク・ドウダンツツジ



トルコキキョウ



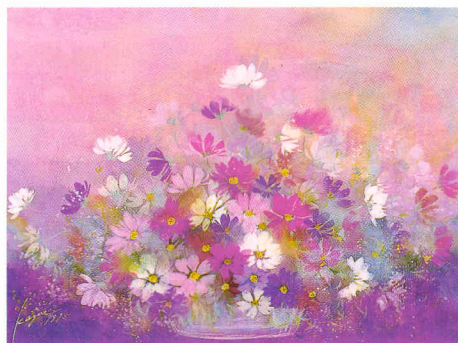
コスモス



グロリオサ



ニゲラ・デルフィニウム

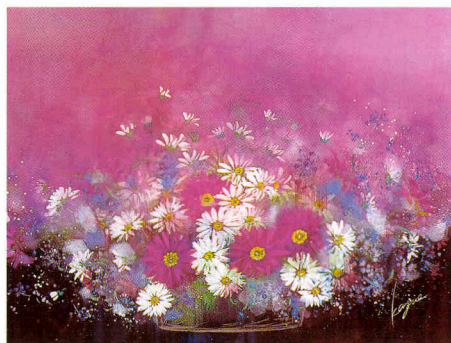


コスモス

VIOLET

微妙なニュアンスを味わう大人の
バイオレット

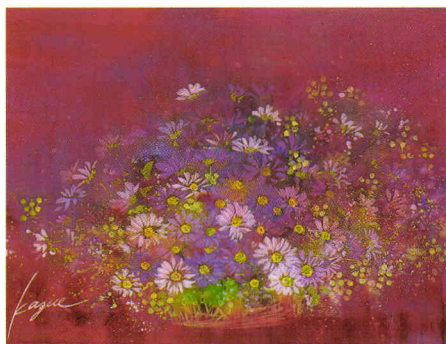
紫はおしゃれで大人っぽい色、
少し難しい色ですが、絵具の配合で青色系や
赤色系の紫になり、微妙な色の違いを楽しむ
ことができる素敵な色です。ぜひあなたもセ
ンスあふれるバイオレットカラーの絵に挑戦
して下さい。使用する絵具はバイオレット、
ブルーバイオレット、マゼンタなど。



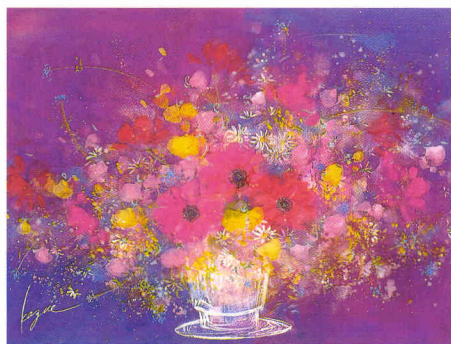
ガーベラ・マーガレット



コスモス



キク



アネモネ



スイトピー



カーネーション



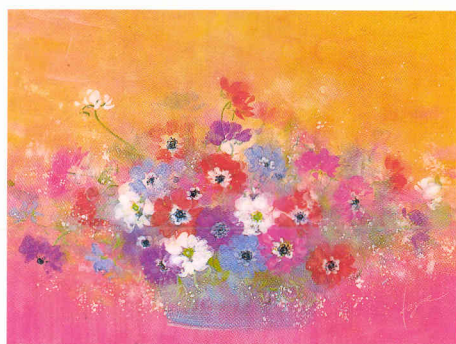
チューリップ



ポピー



カレンデュラ



アネモネ



トルコキキョウ

ORANGE&YELLOW

暖かなパワーを与えてくれる
オレンジ&イエロー
レモンイエロー、オレンジ、山吹色など、
明るい太陽がさんさんとどこまでも降り注ぐ
光のイメージです。
この色を上手に使う事によって若さあふれる
元気な花の絵に仕上がります。
使用する絵具はパーマネントイエロー、
レモン、オレンジ、プリリアントオレンジなど。



コスモス



マーガレット



アルストロメリア



コスモス



チューリップ・マーガレット



チューリップ・スイトビー



パンジー